

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	情報処理Ⅰ、Ⅱ
教科書	「基礎C言語プログラミング」 河野英昭、横尾徳保、重松保弘 著（共立出版）
補助教材等	
学習上の留意点	
<ul style="list-style-type: none"> ・情報処理Ⅱの内容を復習しておくこと。 ・毎回、確実に手を動かしてプログラムを作成すること。 ・授業の予習・復習を行うこと。 ・レポートについては、提出期限を厳守すること。 ・情報処理センター演習室の使用上のルール・マナーを守ること。 	
担当教員からのメッセージ	
<p>情報処理Ⅱで習ったC言語の基本的な知識をもとに、発展的な内容を学びます。わからないことがあれば、教科書を読み直したり、質問したりするなど、自ら積極的に理解するように努めてください。プログラミングに関する知識と技術を習得するためには、実際に多くのプログラムを作ってみることが近道です。授業中に取り上げる問題以外にも、さまざまなプログラミング課題に挑戦してみてください。</p>	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	C言語の復習 [教科書第1章-第4章]	分岐と繰り返しの使い方を説明できる。	(予習)情報処理Ⅱの内容を復習する。 (復習)第1回の講義内容を復習する。
2	関数1 関数の基本 [教科書第5章5.1-5.4]	関数の作成の方法を説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第2回の講義内容を復習する。
3	関数2 関数の応用 [教科書第5章5.5-5.7]	関数の応用したプログラムについて説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第3回の講義内容を復習する。
4	関数についての演習	関数を用いた簡単なプログラムを作成できる。	(予習)教科書の第5章の内容を復習する。 (復習)第4回の講義内容を復習する。
5	配列1 1次元配列と2次元配列 [教科書第6章6.1-6.3]	1次元配列と2次元配列の使い方を説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第5回の講義内容を復習する。
6	配列2 文字列・1次元配列と関数 [教科書第6章6.4-6.5]	・文字列について説明できる。 ・1次元配列を関数の引数として渡す方法について説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第6回の講義内容を復習する。
7	配列についての演習	配列を用いた簡単なプログラムを作成することができる。	(予習)教科書の第6章の内容を復習する。 (復習)第7回の講義内容を復習する。
8	中間試験		
9	試験問題解説 ポイント1 ポインタの基礎 [教科書第7章7.1-7.2]	・中間試験で間違った箇所を理解し、すべて解くことができる。 ・ポイントについて説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第9回の講義内容を復習する。
10	ポイント2 ポインタと配列・文字列 [教科書第7章7.3-7.4]	配列・文字列とポインタの関係について説明できる	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第10回の講義内容を復習する。
11	ポイントについての演習	ポイントを用いた簡単なプログラムを作成できる。	(予習)教科書第7章の内容を復習する。 (復習)第11回の講義内容を復習する。
12	構造体と共用体1 構造体の基礎 [教科書第10章10.1-10.2]	構造体について説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第12回の講義内容を復習する。
13	構造体と共用体2 共用体の基礎 [教科書第10章10.3-10.4]	共用体について説明できる	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第13回の講義内容を復習する。
14	構造体と共用体についての演習	構造体と共用体を用いた簡単なプログラムを作成できる。	(予習)教科書第10章の内容を復習する。 (復習)第14回の講義内容を復習する。
	期 末 試 験		
15	答案返却・解答解説 学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	期末試験で間違った箇所を理解し、すべて解くことができる。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			30 時間
自学自習			15 時間